

今回教わったのは…

なかつぼ眼科
中坪 弥生 先生



眼科医。関西医科大学付属滝井病院眼科助教、JCHO星ヶ丘医療センター眼科部長などを経て、2024年4月「なかつぼ眼科」開院。

「緑内障」を放置すれば失明する可能性も見逃さないために年に一度は定期検診を

40歳以上の約20人に1人が発症するといわれている「緑内障」。眼圧の上昇などにより視神経が障害される病気で、遺伝的要因のほか、近視が強い方も発症しやすいとされています。初期にはほとんど自覚症状がなく、「見えにくくなってきた」「目が疲れやすくなった」といったきっかけで受診した時には、すでにかなり進行しているケースも少なくありません。

緑内障では、一度傷んだ視神経は元に戻らないため、治療は進行を抑えることが目的となります。初期の段階では、眼圧を下げる点眼薬を使用し、状態を見ながら治療を継続していきます。症状の進行度によっては、レーザ

中坪先生も登壇！

シティライフ主催
「医師から学ぶ
健康セミナー(仮)」

4/22 [水]
クロスパル高槻で開催！



詳しくは次号
シティライフ4月号にて

セミナーでは、緑内障や白内障をはじめとした目の病気について、症状や検査・治療の流れ、早期発見のポイントなどをお伝えします。

※詳細な内容や申込みについては次号にて。



(上)「緑内障に限らず、年齢を重ねると目は様々な病気にかかりやすくなります。異変を感じた場合、放置しないことが大切です」(中坪先生)
(左)自然光が差し込む開放的な待合室。



なかつぼ眼科

高槻市西町65-2 2階
午前診/9時~12時半、
午後診/16時~18時半
休診/木曜・日曜・祝日・土曜午後

☎072-669-7130

医院HPは
こちら

